

第4回食育推進県民大会結果概要

- 1 日 時 平成22年11月9日（火） 午後1時～4時
 2 場 所 白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）
 3 参加者 約600人
 4 内 容

（1）表彰

イ みやぎ食育活動優良実践者表彰

食育に関する関心を高め、県民の食育活動に対する取組を一層推進するため、食育に関する活動に積極的に取り組んでいる団体や個人を表彰するもの

（敬称略）

平成22年度受賞団体・個人及び活動の概要		
最優秀賞	塩釜蒲鉾連合商工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・かまぼこをふるさと給食として提供 ・笹かまぼこづくり体験の実施による食文化 ・地域産業の伝承
優秀賞	仙台大学運動栄養サポート研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・研究会の学生が体育系サークル所属の学生を栄養面でサポート ・高校生や一般住民への食育活動
	佐々木文彦（蔵王食工房アトリエデリス）	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産食材使用の親子料理教室の実施 ・生産者、高校と連携した商品開発の支援
食育奨励賞	げんまる21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の食育関係者が連携し、子どもを対象に食習慣の改善や生産体験を実施
	大崎市鳴子地域認定農業者連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の中学生を対象にそばの生産・収穫・調理など食と農の交流事業を実施

ロ 仙南の食・ヘルシーレシピコンテスト（主催：宮城県仙南保健福祉事務所）

大会開催地である仙南地域の食材を使った、ヘルシーな野菜・果物の家庭向け料理レシピを募集し、受賞者の表彰を行った。

（敬称略）

受賞レシピ及び受賞者名		
最優秀賞	お揚げでトマトサンドカツ	鈴木里美・鈴木麻由（大河原町）
優秀賞	ヘルシータケ焼き	宍戸志津子（丸森町）
	丸ごとかぼちゃのハンバーグとサラダ	角田市農村生活研究グループ連絡協議会 にんじんクラブ
特別賞	丸森の里弁当	丸森町食生活改善推進員連絡協議会

(2) 記念講演

○演題 脳と心を育てるみやぎの食育～脳の発達はバランスのよい食事から～

○講師 東北大学加齢医学研究所教授 川島隆太氏

○内容

- 全国の調査では、子どもの9割以上は朝食を食べているが、その半数はおかずにない状態。脳は主食だけは働かない。さらに脳の発達にも影響する。
- これから親になる世代の朝食欠食率が高い。
- 食生活は身体だけでなく、学力にも関わる。

(3) 事例発表

○生産日本一を誇る塩釜の「かまぼこ」を通じたふるさと給食と食育
塩釜蒲鉾連合商工業協同組合 理事兼青年部長 武田和浩氏

○アスリートを栄養でサポート～学生から学生への食育～

仙台大学運動栄養学科 4年 高橋杏奈氏

〃

3年 片岡めぐみ氏

(4) 展示コーナー

○仙南地域の食育活動を紹介

・みやぎ食育コーディネーター，学校，食生活改善推進員会等

○仙南の食・ヘルシーレシピコンテスト受賞作品の紹介